

コロナショックによる日経平均の暴落



相場が下落してもあわてる必要はゼロ!!
それが「つみたて投資」

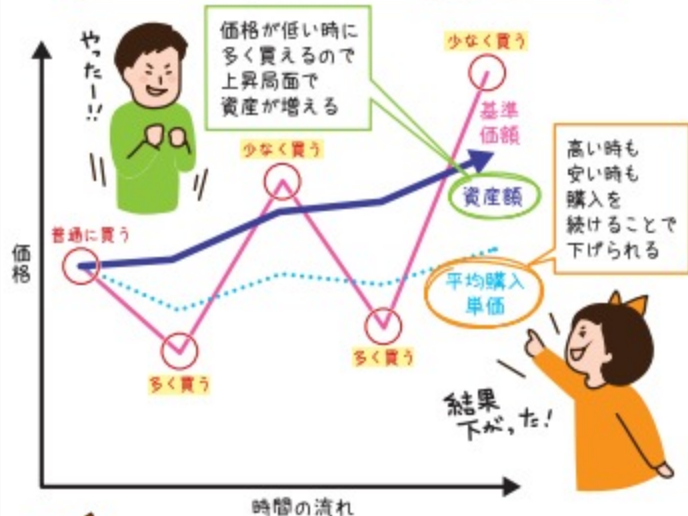
強烈な下落相場で

個人投資家がとる最善策は？

近年、日本で投資の裾野が広がってきた要因の一つに、アベノミクス相場による相場環境の好調さがありました。しかし、2020年2月に相場環境が急変。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴って、強烈な下落局面に突入してしまいました。

最近、投資を始めた個人投資家はこれに驚き、着々と積み立ててきた投資資産を売却するケースも増えたようです。一方で、これをチャンスと投資を始める人も増加しました。なぜでしょう？

ドルコスト平均法による投資イメージ



つみたて投資は、マーケットの下落局面で力を発揮する!!

下落相場に強い

ドルコスト平均法

まとまったお金を一度に投資する方法よりつみたて投資が有利なのはドルコスト平均法に理由があります。これは、毎月一定額を積み立てることで平均購入単価を下げられるというものです。

この投資法は、**コロナショックのような下落相場で力を発揮しません**。なぜなら投資信託の値段が大きく下がるとその分多くの口数を買うことができるので、マーケットが反転して上昇した時に元本を回復しやすくなるからです。

もちろん、下落時に始めた人は、回復とともに資産は積み上がっていきます。

投資信託をつみたてるメリット

資金が少なくても
始められる



毎月100円からという
投資信託もある

自動的にお金が
積み上がっていく



証券口座を開設して
一度設定した後は
基本的にほったらかしでいい

専門知識が
必要ない



運用はファンド
マネージャーが行う

分散投資が
できる



さまざまな商品に
少額で分散投資できる

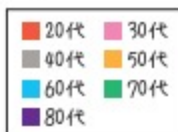
投資信託でのつみたてが 初心者にも最適なこれだけの理由

わずかな金額から
投資を始められる

投資に踏み出せない理由には、「大損してしまうのが怖い」といった不安に加えて、「投資に回せるお金がない」「面倒」「知識が少ない」「忙しい」といったものがあります。実は、これらを解決できるのが**投資信託のつみたて投資**です。

株に投資する場合、100株からしか購入できないため、1株2000円だとすると最低でも20万円が必要となり、それなりの金額が必要になります。その点、**投資信託は毎月100円からの積み立てでも始めることができます。**

つみたて NISA の年代別口座数の推移



最近では
20代で始める人が
増えているよ!

NISA及びジュニアNISA口座開設・利用状況調査結果について
※それぞれの基準日時点においてつみたてNISAの投資利用枠が設定されている口座の数

自分の無理のない範囲で20年、30年と積み立てていけば、元金の倍近くまで増えることも期待できます。

専門知識も手間も

必要ない

投資信託は、運用をファンドマネージャーという専門家に任せるため、専門的な知識やノウハウが**必要ないのも初心者に最適です。**

証券口座を開設するのもパソコンやスマートフォンで簡単にできますし、一度設定すれば、自動的につみたて投資が可能。その手軽さから、忙しい人でもラクに投資を続けることができると、今、若者を中心につみたて投資が人気を集めています。

あらゆる金融商品が対象



1本でも分散！
あれやこれやと対策する心配もなし！！

投資信託って
どんな商品？

そもそも投資信託は、投資家からお金を少しずつ集めて大きな資金とし、その資金をファンドマネージャーという専門家が運用するものです。

投資先は実にさまざま。トヨタ自動車や楽天、マクドナルドホールディングスといった国内株式、グーグルやアップル、アマゾンといった外国株式はもちろん、国が発行する国債、企業が発行する社債といった債券から、不動産やコモディティに至るまで、あらゆる金融商品が対象となります。



資金が少なくても 分散投資ができる

投資信託は、資産が極端に値下がりするリスクを避けやすくなります。**複数の分散投資していると、そのうちの一つの投資先が値下がりしても、他の投資先でカバーできるからです。**

分散投資は投資の際の鉄則ですが、あちこちの資産に投資するには大きな資金が必要です。

その点、**投資信託ならば少額で取り引きでき、しかも一つ購入するだけで分散投資までできてしまいます。** 言ってみれば、投資信託は一つ買えばいろいろなものが食べられる幕の内弁当のようなものなのです。



老後資産の2000万円問題も つみたてなら安心!?

65歳で定年退職して90歳までに必要な額



老後に必要な総額を割り出す

$$\text{月額} 36.1\text{万円} \times 12\text{ヶ月} \times 25\text{年} = 1\text{億}830\text{万円}$$

夫婦2人の
ゆとりある
老後生活費

1年間に
換算

65歳から
90歳までの
年数

公益財団法人 生命保険文化センター
「生活保障に関する調査」より

社会保障給付額・退職金を引く



$$1\text{億}830\text{万円} - (\text{約}6,115\text{万円} + 2,499\text{万円}) = 2,216\text{万円}$$

高齢夫婦2人の
毎月の社会保障
給付平均額
20万3,824円

総務省「平成30年家計調査
(家計収支編)」より

民間企業と
国家公務員の
退職給付金
平均額

人事院「民間企業の退職金、企業年金
および、国家公務員の退職給付金」より

豊かな老後
生活のために
2,000万円が
足りない!

長期間、運用すると
預金と大きな差がつく

長生きするには、ある程度のお金が必要です。何もしないまま定年を迎えると、老後資金が2000万円足りなくなるといった試算もあります。将来を見据えて、逆算思考で計画的な資産運用を始めるべきでしょう。

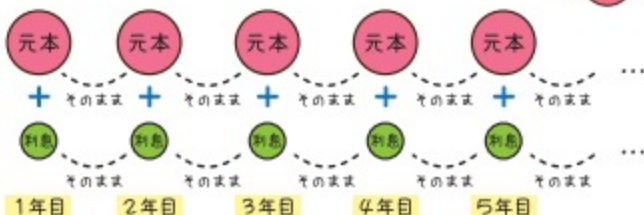
この点、投資信託なら「複利」で運用できるので、運用期間が長くなればなるほど大きくお金を増やすことができます。

そもそも、運用方法には「単利」と「複利」があります。単利は最初の投資元本だけを運用し続けるも

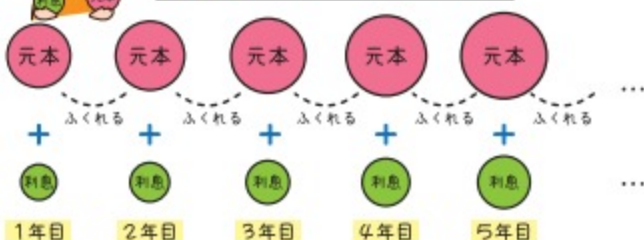
単利と複利の違い

ずーっと同じ

単利 投資する資金額が変わらない

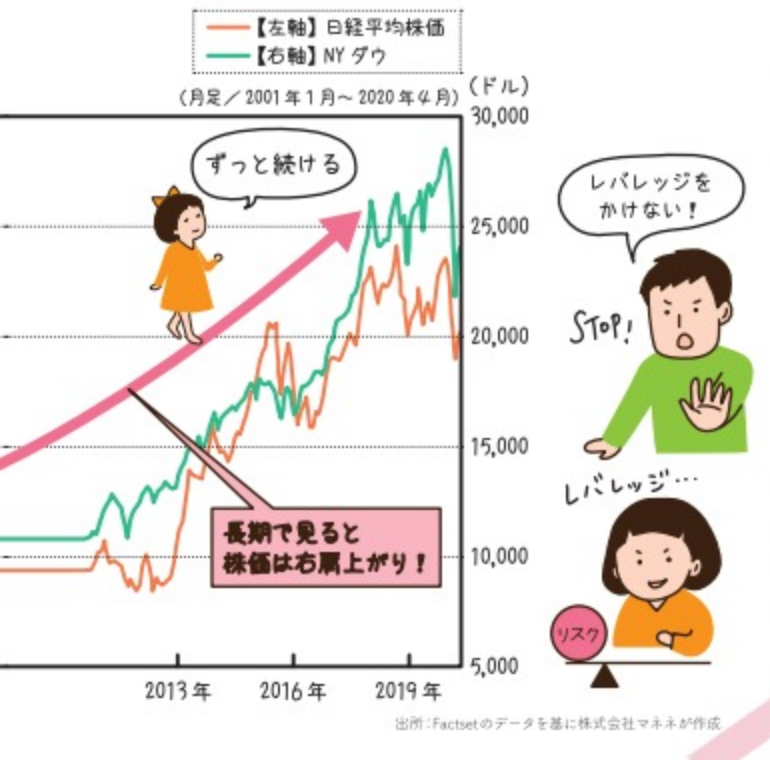


複利 投資する金額が増える



のです。一方、複利は元金に対して増えた運用益や配当金・利息を元金に組み入れて投資するため、元金が増加分を運用していきま
す。投資資金が増えていくため、効果が大きくなっていくわけです。
投資期間が長いほど
複利の効果は上がる
複利は長期間にわたって投資を続けるほど効果が大きくなります。たとえば毎月1万円を5%の利回りで10年運用した場合、元金は120万円ですが、資産は155万2823円にもなっています。
複利の効果を得るためにも、なるべく早くからつみたてを始め、長期間続けるようにするのが得策です。

結局、長く続ける人が投資で成功する人!!



投資に成功する人の 共通点

個人投資家で成功する人には共通点があります。といってもどれもむずかしいことはありません。**まず大切なのは、ずっと続けること。**単純ですが、続けられない人が多いのは、株価の動きに原因があります。株価指数は長期で見ると右肩上がりになっていますが、上昇はジワジワゆっくり動くのに対して、下落はガクツと下落がちです。つまり、時折訪れる急激な下落局面で、驚いて投資をやめてしまう人がいるわけです。

つみたて投資を成功させるには？



長く続けて 結果を出すために

投資を長く続けるためには、**相場の変動を気にしない**ことが大切です。目先の相場に揺さぶられると、冷静な判断はできません。

分散投資をしっかりとしておくことも大切です。個別銘柄に投資して一発当ててやろうと考えるのはギャンブルです。また、投資のメイン要素になる**無駄な手数料を払わない**こと。**レバレッジをかける**ことも避けます。

投資は、長く続けた人が成功します。だからこそ、コツコツと無理せず続けられるつみたて投資が資産形成に最適なのです。

まえがき

002



相場が下落してもあわてる必要はゼロ!! それが“**つみたて投資**”

006



投資信託での**つみたて**が**初心者**に**最適**な**これだけ**の理由

008



1本でも分散! あれやこれやと**対策**する**心配**もなし!!

010



老後資産の2000万円問題も**つみたて**なら**安心**!?

012



結局、**長く続ける人が投資で成功**する人!!

014

1 第 章

なぜ、
今つみたて投資なの？



浸透し始めたつみたて投資、コロナショックが追い風に？

024



投資をしていたことを忘れるぐらいのスタンスでOK

031



つみたて投資は投資の王道

035



計画的な資産運用なしに安心した老後は迎えられない？

042

2

第 章

つみたて投資って そもそも何？

¥
2,01

なぜ投資信託を積み立てるのか？ それはマーケットが下落しても強いから！

052

¥
2,02

投資初心者に向いている！ 投資信託のメリット

059

¥
2,03

投資信託ってどのようにして売られているの？

064

¥
2,04

早い段階から無理なく始め長期運用のメリットを享受しよう

069

¥
2,05

金融商品に時間に地域……1本でも分散投資

073

¥
2,06

投資信託3つのデメリットと気を付けるべきNGポイント

079

¥
2,07

投資信託も投資 リスクが小さいと安心してはダメ

083

3 第 章

カンタン つみたて投資の始め方



つみたて投資は無理のない範囲で安定的に始めるのが正解

088



始めるなら賢く非課税で！ NISAとつみたてNISAを活用しよう

092



運用益は非課税、控除もさまざま！ 大きな税制優遇がiDeCoの魅力

101



スマホでラクラク 投資信託の口座を開設しよう

108



投資初心者は必ず「特定口座」を選択 「源泉徴収あり・なし」は投資スタイルで

114



投資信託の基準価額と純資産総額はどっちが重要？

118



投資信託の2つの利益 売却益と分配金

122

4

第 4 章

初めてでもできる！ 投資信託の選び方



長期にわたる資産運用ではコツコツと分配金も積み立てる

126



手数料が投資の足かせに？ 取引するなら細部までチェック

130



投資信託にはさまざまな運用形態の商品がある

138



初心者には値動きがわかりやすいインデックスファンドがお勧め

142



低コストのファミリーファンド方式と分散投資のファンド・オブ・ファンズ

150



為替ヘッジって何？ 「あり」「なし」ではどう違うの？

155



運用実績の「トータルリターン」と「騰落率」は長期で見る

159



目論見書は投資信託のトリセツ

162



具体的な商品を選ぶ際の5つのポイント

168



初心者が選ぶならこの8本

175



ポートフォリオを組む際の考え方とは？

182



保有資産を見直すリバランスの考え方

186

5

第 5 章

長期で投資を 続けるための心得

つみたて投資で成功する人、しない人

192

積立額の増やしどころの判断はどうすればいい？

200

リスクとの付き合い方と複利の魅力を理解する

206

築いた資産の使い方にも明確なルールを！

213

あとがき

219